

社会的養護からの大学進学、そして卒業へ Vol.2

—大学の役割と可能性—

2026年5月23日（土） 13:00-16:30（受付12:45～）
武蔵野大学武蔵野キャンパス @雪頂講堂
〒202-8585 東京都西東京市新町一丁目1番20号

社会的養護×高等教育の最新知見を得よう！
現場で活かせる支援モデルを学ぼう！

参加費無料・通訳あり

オンライン配信あり



Amy Salazar エイミー・サラザー

ワシントン州立大学准教授・FHEプログラム開発者
LMSW, Ph.D.

Associate Professor, Department of Human Development
Graduate Faculty, Prevention Science Doctoral Program
Washington State University Vancouver
Associate Professor of Human Development

MADDY DAY マディ・デイ

ソーシャルワーカー、
Maddy Day LLC & Associate 代表・シニアコンサルタント
MSW, Proprietor & Senior Consultant,
Maddy Day LLC & Associates



コーディネーター
永野 咲
武蔵野大学 社会福祉学科 准教授

お申し込みはこちらをクリック！

関心のある方に自由にご参加いただけます！
<申込締め切り 5月20日（水）>



児童養護施設や里親家庭からの大学進学率は**22%**・・・卒業までにもたくさんハードルがあるといわれています。

武蔵野大学社会福祉学科では、社会的養護等の経験をされた若者の進学・卒業をサポートする方法を模索してきました。

この度、**2024年**に続き、米国での取り組みをヒントに日本での実装を考えるシンポジウムを企画しました。

今回は、社会的養護を経験した若者の進学と就学を支えるプログラムを開発されたワシントン州立大学のエイミーサラザー博士と、大学内に常駐するソーシャルワーカーが若者を支える仕組みを複数の州で立ち上げたマディ・デイさんをお招きし、社会的養護から進学する若者たちの卒業までを支える大学の役割と可能性について話し合います。

主催：
武蔵野大学人間科学研究所
武蔵野大学人間社会研究科
武蔵野大学人間科学部社会福祉学科

世界の幸せをカタチにする。
Creating Peace & Happiness for the World



武蔵野大学

Musashino University

お問合せ： 永野咲 (s-nagano@musashino-u.ac.jp)